

押切式切断機の主な仕様

主要モデル	対象物	処理能力※2	動力	切断力	せん断サイズ	破碎室寸法 (参考値)	重量※3 (参考値)
押切式切断機	可燃性粗大ごみ 不燃物粗大ごみ※1	1トン/H	11kW油圧駆動	164t	50mm～500mm (調整可)	1400W x 600H x 3000L	19t
		2トン/H	22kW油圧駆動				
		3トン/H	45kW油圧駆動				

※1 金属ワイヤーなどが入ったベルト、シートなど。 ※2 処理能力は右記条件によります。(1.ρ=0.2のラガーロープ 2.せん断サイズ=300mm 3.投入時間は除く(=0sec))

※3 重量は本体及び送りケースの参考値です。

* ラガーロープとはパルパーや古紙溶融過程で排出される金属とごみのロープ状の物です。金属やワイヤー等と紙が圧縮して絡まりあったラガーロープは破碎困難として過去はそのまま廃棄されていました。回転軸式破碎機ではコストがかかるラガーロープを必要な切断長に破碎できるラガーロープ切断機の需要に応じて開発しました。

* 上記仕様は主要モデルの参考値で予告なく変更されることがあります。 * お客様の要望仕様に応じた設計対応が可能です。